

令和5年11月22日

原子力施設立地・隣接道府県
原子力災害医療（被ばく医療）機関の長 殿

広島大学放射線災害医療総合支援センター長
廣 橋 伸 之
(公印省略)

令和5年度 「原子力災害医療中核人材研修（広島大学 第3回）」について

日頃より高度被ばく医療支援センター業務にご協力いただきありがとうございます。

原子力規制委員会から基幹高度被ばく医療支援センターの指定を受けている量子科学技術研究開発機構、高度被ばく医療支援センターの指定を受けている弘前大学、福島県立医科大学、福井大学、長崎大学、広島大学の6機関では、原子力災害拠点病院の指定要件の一つとして求められる「原子力災害に対する中核人材」の育成を目的とした「原子力災害医療中核人材研修」を開催しており、原子力災害拠点病院の施設要件として受講が要求される研修の一つとして位置付けられています。

受講対象は、医師・看護師・診療放射線技師等であり、原発立地・隣接24道府県の原子力災害拠点（候補）病院を中心に受講生を募集するもので、広島大学では、年3回の開催を計画しており、今回は第3回(令和6年2月26日(月)～2月28日(水))のご案内で、全センターを通じて、今年度最後の原子力災害医療中核人材研修となります。

貴機関より、本研修受講対象者をご推薦の上、被ばく医療研修ポータルサイトからお申込みいただきますようお願いいたします。

なお、本学以外で開催されます研修につきましては、それぞれの開催機関から案内・募集要項が別途発出されますので、ご承知おきください。

研修の実施においては新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策及び衛生環境整備に努めてまいります。また、感染症拡大の状況により研修の中止または中断があることもご理解のほどお願いいたします。

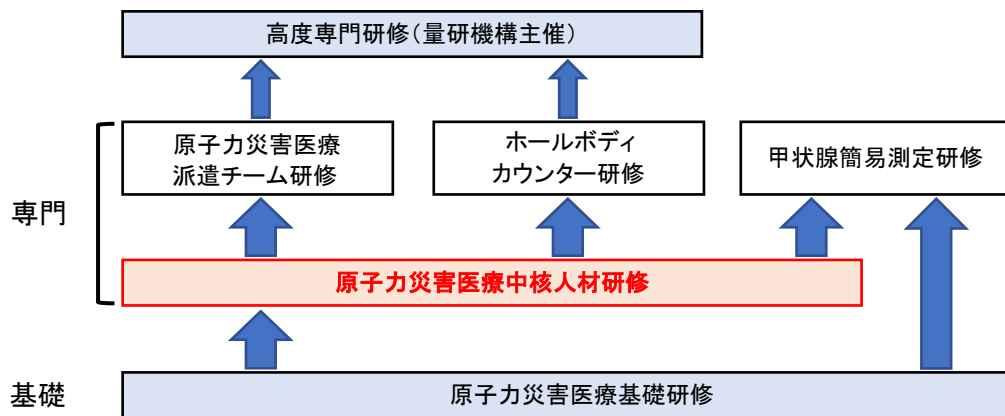
広島大学 放射線災害医療総合支援センター 事務局
TEL : 082-257-5411 FAX : 082-257-5403
e-mail : iryo-hibaku-jimu@office.hiroshima-u.ac.jp

令和5年度 原子力災害医療中核人材研修(広島大学 第3回) 募集要項

本研修は、令和5年度 原子力災害対策事業費補助金（原子力災害等医療実効性確保事業）（以下、補助金事業という。）の一環として国立大学法人広島大学が今年度3回対面形式で開催する「原子力災害医療中核人材研修」の第3回についてのご案内となり、全センターを通じて今年度最後の中核人材研修となります。

原子力災害医療に関する各種研修は、令和3年度から新たに体系化され、基礎→専門→高度専門とステップアップ方式で行われることになりました。

このことにより、令和2年度まで各支援センターが実施しておりました「原子力災害医療中核人材研修」、「原子力災害医療派遣チーム研修」及び「甲状腺簡易測定研修」は「専門研修」に区分され、専門研修を受講するには各自治体・原子力災害拠点病院が開催する基礎研修の修了が必須となります。（下図参照）



1 目的

「原子力災害拠点病院」は、災害拠点病院であることを要件として指定されることになっており、24時間緊急対応し、災害発生時に被災地内の傷病者等の受入れ及び搬出を行うことが可能な体制が求められています。本研修は原子炉施設等が立地する道府県等において、原子力災害が起きた際にも、医療拠点となる病院として機能できる様に、放射線による被ばくや放射性物質による汚染を含む被災者の受入れ対応などについて高度・専門的な知識と技能を習得し、中心的役割を担える中核人材等の養成を目的とする専門的な教育研修です。

※「原子力災害拠点病院」の施設要件については、「原子力災害拠点病院等の施設要件」（令和4年4月 原子力規制庁）を参照して下さい。

2 対象者

原子力災害拠点病院もしくはその候補となる病院の医師、看護師、診療放射線技師等で、原子力災害医療研修の中核人材研修及び基礎研修、過去に受講したNIRS被ばく医療セミナー、基礎研修相当の修了者

※過去に受講・修了した原子力災害医療に関する研修は、申込時に忘れずに記入してください。

（8 申込要領を参照）

※原子力災害医療に関する過去の研修リストは、別添の過去研修リストをご確認ください。

3 募集人員及び研修期間

募集人員 12名

研修期間 令和6年2月26日(月)～2月28日(水) (3日間)

4 実施場所

〒734-8551 広島市南区霞一丁目2番3号

国立大学法人広島大学 放射線災害医療研修棟

交通：JR広島駅南口(10番のりば)から まちのわループ右回り

広島駅→大学病院・旭町・県病院・広島港 方面「大学病院前」下車

所用時間：約15分 ※所要時間は時間帯・道路状況により異なります。

5 研修科目

別記 時間表(案)のとおり

到達目標

- ・現場での除染処置がなく、汚染の程度が不明な患者でも受入れることができる
- ・原子力災害拠点病院における医療チームの中心的メンバーとなることができる
- ・被ばくした患者に関し、自身の病院で何が対応可能か、何を院外に依頼するかを判断できるカリキュラムの特徴
- ・複合災害、大規模災害等による原子力発電所の事故も含め、原子力災害に伴う放射線事故を想定
- ・想定問題を医療及び線量評価の面からグループ討議する机上演習
- ・患者受入れ・除染処置等を含めた実習

6 受講料

無料(主催者側で負担、所属機関・参加者の負担はありません)

※本研修は原子力災害時の医療体制整備に資するため、補助事業の一環として実施しており、原子力災害時の医療拠点となる病院の中核人材等養成のための教育研修と位置づけられています。

7 交通費・宿泊費について

本学の旅費規定に従い、交通費及び宿泊費を支給致します。なお、支給詳細については受講決定後お知らせ致します。

8 申込要領

申込受付期間：令和5年11月24日(金)～令和5年12月24日(日)23:59

申込方法

- ・申込受付期間内に、被ばく医療研修ポータルサイトからお申込みください。

被ばく医療研修ポータルサイト

<https://retms.nirs.qst.go.jp/>

(別添「入力操作の手引き」参照)



- ・新規アカウント登録の際に「原子力災害医療に関する研修受講歴」がありましたら、別添の過去研修リストに記載されている通し番号・研修名称を忘れず入力してください。受講資格の確認に使用します。

9 受講決定通知

- (1) 令和5年12月26日(火)までに本人宛に結果を通知します。応募者多数の場合には受講人数を調整させていただくことがあります(受講決定は、先着順ではありません)。なお、令和5年12月27日(水)においても通知が届いていない場合には、問い合わせ先までご連絡下さい。
- (2) 受講決定者には経費支払いに関する情報及び書類、研修日程等受講に必要な諸事項を同封します。
- (3) 受講決定後でも社会通念上相当とする理由がある場合は受講決定を取り消す場合があります。
- (4) 受講決定後の参加申込みの取り消しは、原則として認めませんが、やむを得ない事情による場合には「辞退届」の提出が必須となります。

10 その他

本研修は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策及び衛生環境整備に努めてまいります。受講生におかれましても、感染拡大の予防に御協力いただきますようお願い申し上げます。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止対応のため研修の中止、中断があることも御理解のほどお願いいたします。

11 問い合わせ先及び申込書送付先

〒734-8553 広島県広島市南区霞1-2-3

広島大学 放射線災害医療総合支援センター 岡田

T e l : 082 (257) 5411 (ダイヤルイン)

F a x : 082 (257) 5403

E-mail : iryo-hibaku-jimu@office.hiroshima-u.ac.jp

個人情報の取り扱いについて

申込に際して御記入いただきました氏名、住所、口座番号等の個人情報は、本学の個人情報保護規程に基づき厳重に取扱い、原子力災害対策指針に基づく原子力災害時における医療体制等の整備に向け、本研修の受講記録として管理・保管すること及び、下記の利用目的以外では一切使用致しません。

- ① 原子力施設立地・隣接道府県、原子力規制庁、高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センターからの受講記録照会のため
- ② 受講者への連絡のため
- ③ 講師への情報提供のため
- ④ 研修終了後のフォローアップのため
- ⑤ その他研修業務の遂行のため

※被ばく医療研修ポータルサイトのサイトポリシーもご参照ください

令和5年度 原子力災害医療中核人材研修(広島大学 第3回) 時間表(案)

実施 : 広島大学放射線災害医療総合支援センター
 期間 : 令和6年2月26日(月) ~ 令和6年2月28日(水)
 会場 : 広島大学 放射線災害医療研修棟 研修室
 : 広島大学 原爆放射線医科学研究所 放射線先端医学実験棟

1日目 2月26日(月)				
開始	終了	時間	講義室	講義名
9:00	9:05	0:05	研修棟 4階 研修室	開講式
9:05	9:30	0:25	//	ガイダンス/講師・研修生自己紹介/プレテスト
9:30	10:10	0:40	//	講義1 医療機関の原子力災害対策
10:10	10:50	0:40	//	講義3 放射線障害の診断と治療
10:50	11:00	0:10	休憩	
11:00	11:40	0:40	研修棟 4階 研修室	講義4 外部被ばくと内部被ばくの線量評価
11:40	11:50	0:10	移動	
11:50	12:50	1:00	放射線先端医学実験棟	実習2 ホールボディカウンターによる計測
12:50	13:00	0:10	移動	
13:00	13:50	0:50	お昼休み	
13:50	14:40	0:50	研修棟 4階 研修室	特別講義 福島原発災害による心理社会的影響 現状と課題
14:40	15:10	0:30	//	講義7 原子力災害事例
15:10	15:40	0:30	//	講義6 放射線管理要員の役割
15:40	15:50	0:10	休憩	
15:50	17:50	2:00	研修棟 4階 研修室	実習1 放射線測定器の取り扱い
2日目 2月27日(火)				
8:30	9:10	0:40	研修棟 4階 研修室	講義5 原子力災害時のメンタルヘルス
9:10	9:40	0:30	//	講義2 医療機関での初期対応
9:40	9:50	0:10	休憩	
9:50	11:20	1:30	研修棟 2階 研修室	A 実習3 除染(蛍光剤使用) → 実習4 傷病者の汚染検査
				B 実習4 傷病者の汚染検査 → 実習3 除染(蛍光剤使用)
11:20	11:30	0:10	休憩	
11:30	12:00	0:30	研修棟 2階 研修室	実習5 防護装備着脱(実習前講義)
12:00	12:10	0:10	//	実習6 医療施設の養生(実習前講義)
12:10	13:10	1:00	お昼休み	
13:10	13:50	0:40	研修棟 1階 実習エリア	実習6 医療施設の養生
13:50	14:10	0:20	//	実習準備(役割分担、資機材準備)
14:10	15:40	1:30	//	実習5 防護装備着脱
			//	実習7 被ばく・汚染傷病者対応
15:40	15:50	0:10	休憩	
15:50	17:20	1:30	研修棟 1階 実習エリア	実習5 防護装備着脱
			//	実習7 被ばく・汚染傷病者対応
3日目 2月28日(水)				
9:00	9:50	0:50	研修棟 4階 研修室	特別講義 放射線事故時のリスクコミュニケーション
9:50	10:00	0:10	休憩	
10:00	12:00	2:00	研修棟 4階 研修室	机上演習
12:00	13:00	1:00	お昼休み	
13:00	14:00	1:00	研修棟 4階 研修室	机上演習
14:00	14:10	0:10	休憩	
14:10	14:30	0:20	//	ポストテスト
14:30	15:30	1:00	//	総合討論
15:30	15:40	0:10	//	閉講式
15:40	16:00	0:20	//	補講

被ばく医療研修管理システム 入力操作の手引き（簡易版）

（受講者向け）

第0.3版

0.目次

1.ログインする

2.各種情報を閲覧する

3.研修に申し込みをする

4.研修申し込み履歴を閲覧する

5.修了証書（写し）をダウンロード、印刷する

1. ログインする

研修受講者用の下記URLからアクセスし、ログインボタンを押下します。

<https://retms.nirs.qst.go.jp/>

retms 被ばく医療研修ポータルサイト

お知らせ

システムメンテナンスのお知らせ
被ばく医療研修管理システム（RETMS）はメンテナンス作業のため、各種入力を休止させていただいております。ただし、閲覧のみはご利用可能です。ご不便、ご迷惑をおかけいたしますが、何とぞご理解いただきますようお願い申し上げます。

研修コース紹介

- + 基礎
- + 専門
- + 高度専門

研修開催予定一覧

研修名	研修実施期間 ／申し込み期間	開催地	実施機関
説明会用開催予定研修	2021/01/30～ 2021/01/31		量子科学技術研究開発機構
	2021/01/05～ 2021/01/29		

各種情報検索
開催済み研修

新規個人情報登録で登録したアカウント名とパスワードを入力し、ログインします。

retms 被ばく医療研修ポータルサイト

受講者ログイン

アカウント名 *

パスワード *

新規ID申し込み パスワードをお忘れの方 アカウント名をお忘れの方

ログイン

初めてのの方は、新規ID申し込みから
新規個人情報登録を行います。

1.ログインする（つづき）

新規登録にあたっては、『原子力災害医療に関する研修受講履歴』欄への入力を忘れないように留意してください。（例：令和〇年度第〇回〇〇研修（〇〇大学開催）実施日〇年〇月〇日）

被ばく医療研修ポータルサイト

新規個人情報登録

アカウント名 * ryouken ✓

パスワード * ✓

パスワード(確認) * ✓

パスワードは、8~16文字で半角英数字記号で入力して下さい。
英字の大文字・小文字と数値と記号が必ず入るよう入力して下さい。

氏名 * 姓 豊研 ✓ 名 太郎 ✓

フリガナ * セイ リョウケン ✓ メイ タロウ ✓

性別 * 男性 女性

生年月日 * 1991/04/01 ✓ x

メールアドレス sakuraba.koji@qst.go.jp ✓

所属機関名 *

所属部署名

所属機関の郵便番号

性別 * 男性 女性

生年月日 * 1991/04/01 ✓ x

メールアドレス sakuraba.koji@qst.go.jp ✓

所属機関名 *

所属部署名

所属機関の郵便番号

所属機関の住所

所属機関の電話番号

職種 * 診療放射線技師 ✓

原子力災害医療に関する研修受講履歴 令和3年度第1回原子力災害医療基礎研修（編研機構）

備考欄(資格等)

新規登録にあたっては、「原子力災害医療に関する研修受講履歴」への入力を忘れないようにしてください。

（例）令和〇年度第〇回原子力災害医療〇〇研修
（〇〇大学開催）実施日〇年〇月〇日

2. 各種情報を閲覧する

被ばく医療研修ポータルサイトで各種情報を閲覧することができます。

受講者は、被ばく医療研修ポータルサイト画面により各種お知らせ、研修コース概要を知ることができます。

研修概要・目的	対象者	頻度・定員	実施機関
原子力防災に係る基礎知識、測定器の取扱いの知識の習得研修	原子力防災に関わる関係機関の職員	2回/年 50名/回	関係道府県等 (委託された機関を含む)
被ばく・汚染のある傷病者を医療機関で対応するために必要な知識と技能の習得研修	被ばく医療に携わる医療従事者、医療関係者	5回/年 20名/回	高度被ばく医療支援センター

研修開催予定一覧では、各種研修の開催予定を知ることができます。

受講者は、選択した研修について、受講申し込み登録をすることができます。

研修名	研修実施期間 /申し込み期間	開催地	実施機関
test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修 (量研機構千葉開催)	2020/12/01~ 2020/12/05 申し込み完了	千葉県千葉市	量子科学技術研究開発機構

3. 研修に申し込みをする

研修開催予定一覧で申込みする研修を選択すると、研修別詳細へ遷移します。
研修内容を確認し、申し込みボタンを押下します。

研修別詳細

年度	2020
研修名	テスト用研修
概要・目的	高度被ばく医療支援センターでのバイオアッセイによる線量評価を実践できる人材の育成
対象者	高度被ばく医療支援センターの職員、原子力事業所の職員等
募集人員	
研修日程	2021/01/01 ~ 2021/01/10
実施機関	量子科学技術研究開発機構
研修カリキュラム	
+	
インセンティブ	
+	
募集要項	
申し込み期間	2020/11/25 ~ 2020/12/06

申し込み 戻る

申込内容を入力し、内容確認のうえ確認ボタンを押下します。
確認ボタン押下後、忘れずに保存ボタンを押下します。

受講申し込み

研修名: テスト用研修

氏名: 研修生一 花子

フリガナ: ケンシュウセイイチ ハナコ

性別: 女性

年齢: 40歳

所属機関名 (受講者)*: 量子科学技術研究開発機構

所属部署名 (受講者):

メールアドレス: sakuraba.koji@qst.go.jp

受講者本人連絡先の携帯電話番号: - -

所属機関名 (所属長)*: 量子科学技術研究開発機構

所属部署名 (所属長):

所属長役職:

所属長氏名: 姓 名

現在の職務内容および受講理由:

確認 閉じる

3.研修に申し込みをする（つづき）

研修申込みが問題なく行われると、登録されたメールアドレスあてに受付通知メールが送信されます。

差出人: retms_dev@qst.go.jp
 宛先:
 件名: (RETMS)test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修（量研機構千葉開催）研修 受講申し込み受付通知
 日付: 2021年4月28日 11:58:26

様

受講申し込みを受付しました。
 研修名: test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修（量研機構千葉開催）研修
 受付日: 2021/04/28 11:58
 受講者名:

研修に関するお問い合わせ先
 研修実施機関名: 量子科学技術研究開発機構
 研修担当者所属部署名: 被ばく医療研修課
 研修担当者氏名:
 TEL: 043-379-7808
 E-mail:

このメールは、利用者の各種手続き時に確認のため、登録メールアドレス宛てに自動で配信して
 います。
 このメールに心当たりの無い方は、お手数ですが下記までご連絡いただきますようお願い申し上げま
 す。

千葉県千葉市稲毛区穴川4丁目9番1号
 （基幹高度被ばく医療支援センター）
 国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構
 量子医学・医療部門
 高度被ばく医療センター
 被ばく医療部 被ばく医療研修課
 Tel: 043-379-7808
 Fax: 043-206-4095
 E-Mail: retms-support@qst.go.jp

4. 研修申し込み履歴を閲覧する

研修申し込み履歴は、マイページより確認することができます。

被ばく医療研修ポータルサイト

研修生 - 花子 様

マイページ
個人設定
パスワード変更
ログアウト

申し込み履歴

研修名	研修日程	実施機関	状況	申し込み詳細	修了証書 (写し)
テスト用研修	2021/01/01~ 2021/01/10	量子科学技術研究開発機構	受講修了	☰	
テスト用令和2年度原子力災害医療中核人材研修	2020/11/23~ 2020/11/30	量子科学技術研究開発機構	申し込み中	☰	
テスト用令和2年度原子力災害医療中核人材研修	2020/11/23~ 2020/11/30	量子科学技術研究開発機構	キャンセル		

5.修了証書（写し）をダウンロード、印刷する

修了証書（写し）は、マイページよりダウンロード、印刷することができます。

なお、研修修了後に認定委員会による認定手続が必要なため、研修修了後一週間程度を要します。

ret 被ばく医療研修ポータルサイト

マイページ 個人設定 パスワード変更 ログアウト

申し込み履歴

研修名	研修日程	実施機関	状況	申し込み詳細	修了証書（写し）
テスト令和2年度原子力災害医療中核人材研修中核人材研修中核人材研修中核人材研修中核人材〇〇終わり最後	2021/06/18~ 2021/06/18	量子科学技術研究開発機構	申し込み中	☰	
テスト令和2年度原子力災害医療中核人材研修中核人材研修中核人材研修中核人材研修中核人材〇〇終わり最後	2021/06/18~ 2021/06/18	量子科学技術研究開発機構	キャンセル		
テスト講師養成研修	2021/06/16~ 2021/06/16	量子科学技術研究開発機構	受講修了	☰	📄
テスト講師養成研修	2021/06/16~ 2021/06/16	量子科学技術研究開発機構	キャンセル		
テスト講師養成研修	2021/06/16~ 2021/06/16	量子科学技術研究開発機構			

クリックしてファイルを開いてください

ret 被ばく医療研修ポータルサイト

マイページ 個人設定 パスワード変更 ログアウト

申し込み履歴

研修名	研修日	申し込み詳細	修了証書（写し）
テスト令和2年度原子力災害医療中核人材研修中核人材研修中核人材研修中核人材研修中核人材〇〇終わり最後	2021/06/18~ 2021/06/18	☰	
テスト講師養成研修	2021/06/16~ 2021/06/16	☰	📄
テスト講師養成研修	2021/06/16~ 2021/06/16		
テスト講師養成研修	2021/06/16~ 2021/06/16		

第 456789123123

修了証書（写し）

量研太郎 殿

あなたは下記の研修を修了しましたのでこれを証します

研 修 名 test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修（量研機構千葉開催）

開 催 日 令和3年6月1日—6月1日

開 催 機 関 量子科学技術研究開発機構

開 催 場 所 千葉県千葉市

令和3年6月1日

被ばく医療研修認定委員会

（被ばく医療研修認定委員会は原子力規制庁「原子力災害等医療実用性確保事業」により運営されています）